

東京地下鉄株式会社とナブテスコ株式会社による共同研究の実施に伴う
ホームドアと車両の間における撮影データの取得・分析について

2025年6月23日
東京地下鉄株式会社
ナブテスコ株式会社

東京地下鉄株式会社（以下「東京メトロ」、本社：東京都台東区、社長：山村明義）とナブテスコ株式会社（以下「ナブテスコ」、本社：東京都千代田区、社長：木村和正）では、画像センシング技術を活用したホームドア支障物センサ（ホームドアと車両の間にある物体を検知する安全センサ）について、昨年度に引き続き今年度も共同研究を実施しております。

本研究は、ホームドアと車両の間における安全性及び列車運行の安定性向上を図るためのものであり、今年度も駅の一部ホームドアにおいてカメラを設置し、撮影データの取得・分析を行います。

【実施期間】 2025年7月14日（月）始発^{※1}から2026年2月20日（金）終車まで

【実施駅】 半蔵門線永田町駅、東西線葛西駅
（実施駅の設置箇所にはステッカーを貼付）

【カメラの設置位置及び撮影範囲】 以下「カメラの設置位置及び撮影範囲イメージ図」を参照

※1：カメラ設置工事が完了した駅から順次、撮影を開始予定です。

※2：取得した撮影データは個人情報に該当するため、以下の取扱いといたします。

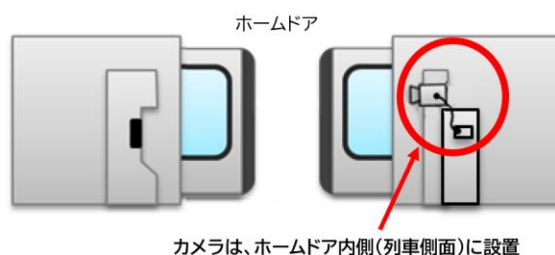
- ・撮影データの取扱いは東京メトロ個人情報保護方針によります。
- ・本研究の目的（画像データAI学習等）以外の用途では使用いたしません。
- ・東京メトロからナブテスコに撮影データを開示いたします。

<参考：東京メトロ個人情報保護方針>

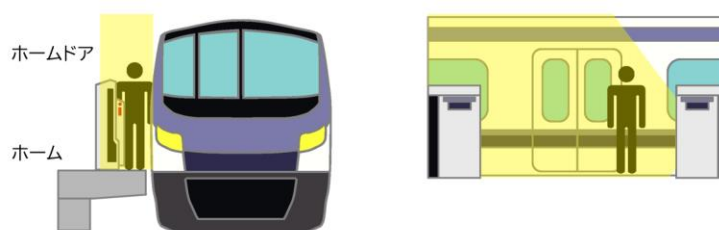
(<https://www.tokyometro.jp/privacy/index.html>)

カメラの設置位置及び撮影範囲イメージ図

【カメラの設置位置】



【撮影範囲】（黄色ハッチング部）



- ・撮影データはすべて暗号化され保存されます。
- ・通信等の際のデータはすべて暗号化されます。
- ・セキュリティで保護された装置間だけのデータ通信を行う仕組みとしています。